

西条市
地域公共交通網形成計画見直し業務
業務計画書



令和元年 7 月
株式会社バイタルリード

目 次

I. 業務の概要

1. 業務名	1
2. 業務期間	1
3. 発注者	1
4. 受注者	1
5. 業務対象区域.....	1
6. 業務の目的.....	1
7. 業務の概要.....	2
8. 成果品	2

II. 業務の内容

1. 地域概況、地域公共交通の状況の修正	
（1）現況図の修正.....	4
（2）公共交通の概要整理	4
（3）上位計画の整理.....	4
（4）観光・まちづくりの整理	4
2. 公共交通に関するヒアリング	
（1）交通事業者	5
（2）関係行政部局	5
3. 現計画の進捗状況の確認	7
4. 目標を達成するための事業の検討	
（1）西条市の公共交通の問題点・課題の整理	8
（2）課題解決施策の検討	8
（3）目標を達成するための事業の検討.....	9
5. 実施スケジュールの検討	9
6. 計画の達成状況の評価の検討	
（1）数値指標の設定.....	9
（2）評価手法.....	9
7. 丹原地域デマンド型乗合タクシーの運行改善計画・本格運行への移行検討	9
8. 報告書の作成	
（1）計画（案）に対する住民意見の反映（パブリックコメント実施への支援）	10
（2）計画の取りまとめ	10
（3）「広報さいじょう」への掲載原稿の作成	10
9. 協議会の運営支援	10
10. 打ち合わせ協議	10
11. 業務工程表.....	11

I. 業務概要

1. 業務名

○西条市地域公共交通網形成計画見直し業務

2. 業務期間

○契約締結の日から令和2年3月25日（水）までとする。

3. 発注者

○西条市地域公共交通活性化協議会

4. 受注者

○株式会社バイタルリード

5. 業務対象区域

○西条市全域

6. 業務の目的

- 西条市では、少子高齢化の進展や自家用車の普及、道路網の充実等の社会環境の変化による公共交通利用者の減少等に対応するため、平成31年度末までを計画期間とする「西条市地域公共交通網形成計画」（以下「現計画」という。）を平成27年3月に策定した。
- これを受け、平成27年度以降交通空白地域である加茂地区・楠窪地区※への「よりそいタクシー」の導入、加茂線・西之川線の延伸による市街地循環バスの運行、丹原地域での「よりそいタクシー」の実証運行、バス利用促進事業等を順次行ってきた。（※楠窪地区は、平成28年度で廃止）
- 本業務は、今年度現計画の計画期間が終了するのに伴い、地域環境・社会環境の変化に対応した、持続可能な西条市の公共交通体系の構築を図ることを目的に実施する。

7. 業務の概要

○本業務の概要は以下のとおりとなる。

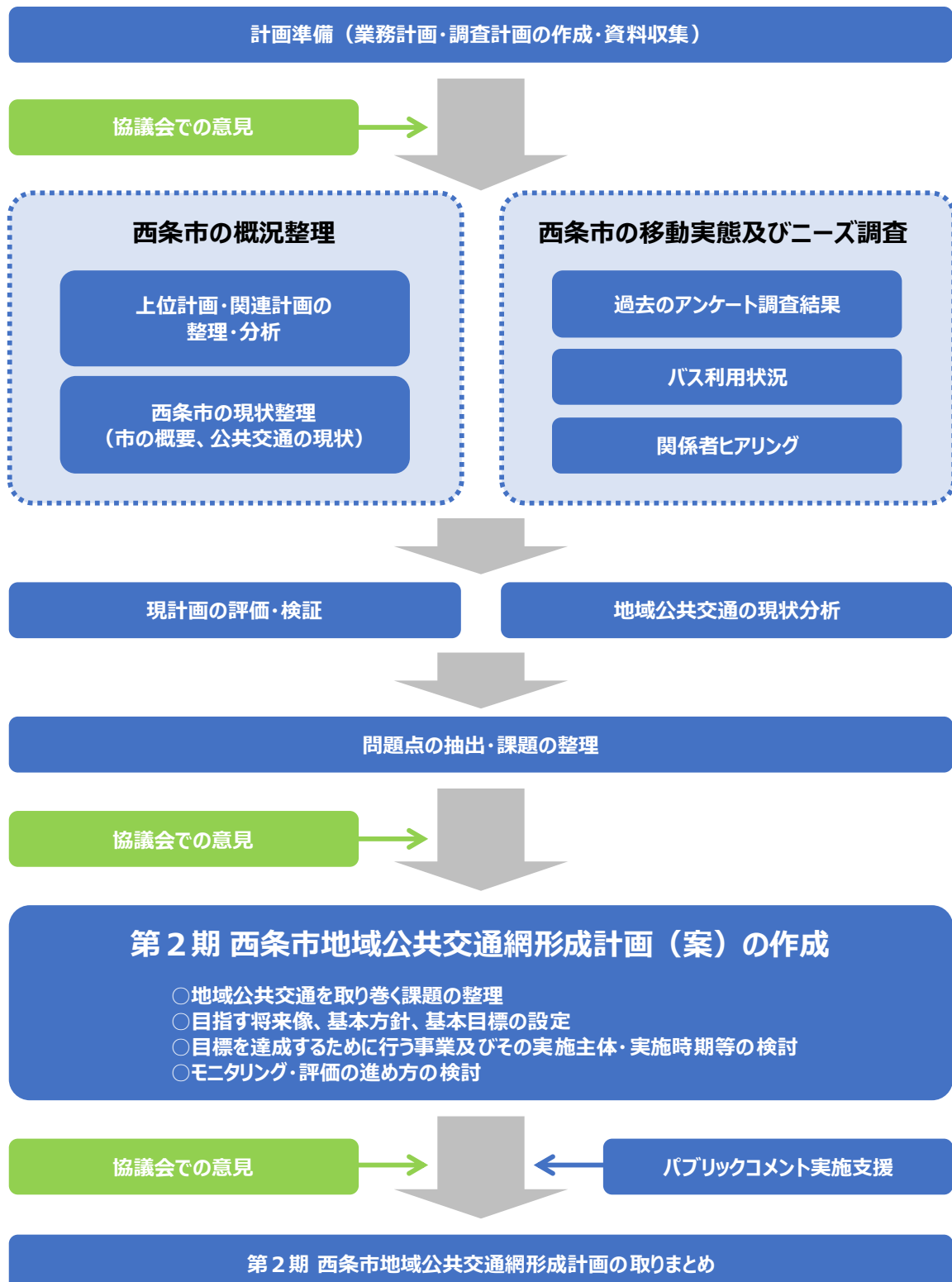
- ・地域概況、地域公共交通の状況の修正
- ・公共交通に関するヒアリング
- ・現計画の進捗状況の確認
- ・目標達成のために実施する事業の検討
- ・実施スケジュールの検討
- ・計画の達成状況の評価の検討
- ・丹原地域デマンド型乗合タクシーの運行改善計画・本格運行への移行検討
- ・報告書の作成
- ・協議会の運営支援
- ・打ち合わせ協議

8. 成果品

○本業務の成果品は、以下のとおりとする。

- ・業務報告書（A4判、3部）
- ・「第2期西条市地域公共交通網形成計画」（A4判、10部）
- ・上記を含む各種調査結果及び検討資料の電子データ（CD-ROM、1枚）

○本業務のフローは以下のとおりとなる。



※協議会の運営支援・打ち合わせ等において、発注者との密接なコミュニケーションを図る。

業務フロー図

Ⅱ．業務内容

1．地域概況、地域公共交通の状況の修正

（１）現況図の修正

○以下のような項目の最新データを、GIS(地理情報システム)やグラフを用いてわかりやすく整理する。

項目	内 容
位置・地勢	○四国・愛媛県内における西条市の位置と地勢の図
人口の推移と将来推計人口	○人口の推移と将来推計人口（国勢調査をベースに、将来推計人口は「西条市まち・ひと・しごと創生総合戦略」の数値に合わせる）
人口分布	○人口の分布
高齢化率	○高齢化率の推移と将来推計値、行政区別高齢化
人口流動	○通勤・通学による人口流動（H27 年国勢調査）
施設の分布	○商業施設・医療機関・学校・観光資源等の分布図

（２）公共交通の概要整理

○以下のような項目の最新データを、GIS(地理情報システム)やグラフを用いてわかりやすく整理する。

項目	内 容
鉄道の状況	○西条市内の JR 予讃線の路線図、駅別乗降者数
路線バスの状況	○バス路線図、路線別利用状況・収支状況 ○高速バスの状況
バス以外の公共交通の状況	○一般のタクシー事業者の分布等 ○加茂・丹原地区のよりそいタクシーの概要と利用状況
各種助成制度と利用状況	○各種助成制度、補助制度の概要と利用状況

（３）上位計画の整理

○上位計画での公共交通に関する考え方やまちづくりの方向性を整理し、網形成計画との整合性を図る。

（４）観光・まちづくりの整理

○西条市の観光地・観光資源、観光入込状況等を視覚的に整理する。

○上位計画の整理と、後述のヒアリング結果を受け、まちづくりの方向性等を整理する。

2. 公共交通に関するヒアリング

(1) 交通事業者

- サービスを提供する側のバス事業者、交通事業者へのヒアリングを、以下のような概要で行う。
- 調査方法としては、事前にヒアリングシートを配布し、後日その内容について聞き取り調査を行う。
- 聞き取り内容は定性的に整理し、問題点・課題の整理、施策の検討時の基礎資料とする。

調査対象	①瀬戸内運輸株式会社 ②せとうち周桑バス株式会社
ねらい	○運行上の課題及び運行事業者の意向把握
調査項目	○各路線の運行状況と問題点・課題 ○運行事業者から見た課題・望ましい方向性 ○よりそいタクシーとの関係性 ○今後の事業展開の意向 ○ドライバー不足の状況と人材確保策の把握 ○利用者からの意見・要望 ○西条市への意見・要望 ○高速バスの運行状況と利用状況

調査対象	①渡部タクシー株式会社 ②石鎚交通株式会社 ③瀬戸タクシー株式会社 ④東予タクシー ⑤有限会社周桑丹原タクシー ⑥有限会社小松タクシー
ねらい	○タクシーの利用状況、タクシー事業者との連携の可能性把握
調査項目	○タクシーの日常的な利用状況（利用者属性・目的地・利用傾向）と問題点・課題 ○タクシーの観光利用の状況（利用者属性・利用区間・利用傾向）と問題点・課題 ○デマンド型乗合タクシー、タクシー定期等の新たな事業展開の可能性・意向 ○ドライバー不足の状況と人材確保策 ○西条市への意見・要望

(2) 関係行政部局

- まちづくりや市の方針との整合を図るため、関係行政部局へのヒアリングを以下の概要で行う。
- 調査方法としては、事前にヒアリングシートを配布し、後日その内容について聞き取り調査を行う。
- 聞き取った内容は定性的に整理し、問題点・課題の整理、施策の検討時の基礎資料とする。

調査対象	① 政策企画課、観光産業創造室
ねらい	○まちづくりの方向性の確認とに期待される役割の把握
調査項目	○第2期西条市総合計画の概要 ○地域再生計画（四国西部エリア戦略型観光サービス創出事業）の概要 ○地域振興・観光振興の方向性 ○公共交通との連携の可能性 ○公共交通への意見・要望

調査対象	②ICT 推進課
ねらい	○「スマートシティ西条」の取り組みと公共交通利用の連携の可能性把握
調査項目	○「スマートシティ西条」の取り組み内容 ○将来的な展開イメージ ○公共交通との連携の可能性 ○公共交通への意見・要望
調査対象	③都市計画整備課
ねらい	○土地利用の方向性と公共交通に期待される役割の把握
調査項目	○「西条市立地適正化計画」の概要 ○都市計画の方向性 ○土地利用における公共交通との連携や役割 ○公共交通への意見・要望
調査対象	④観光振興課
ねらい	○公共交通の観光利用の可能性把握
調査項目	○西条市の観光の概要 ○観光目的での公共交通の利用状況 ○観光 2 次交通としての公共交通への要望等
調査対象	⑤学校教育課
ねらい	○公共交通の通学利用の実態把握
調査項目	○通学に関する助成制度 ○通学における公共交通利用の現状 ○小中学校の校外事業等でのバスの利用状況 ○校区の現状及び将来的な学校統合等の方向性
調査対象	⑥長寿介護課
ねらい	○助成制度の利用状況、課題等の把握
調査項目	○いきいきバス事業、高齢者タクシー利用助成事業の利用状況 ○助成制度の問題点・課題 ○高齢者に対する公共交通のあり方・要望等
調査対象	⑦東予総合支所 ⑧丹原総合支所 ⑨小松総合支所
ねらい	○各地域の公共交通利用の現状と課題把握 ○住民との協働の可能性把握
調査項目	○公共交通空白地域の状況 ○日頃から聞かれる公共交通に対する住民の意見・要望 ○地域としての公共交通への要望 ○住民との協働による新たな移動サービスの可能性
調査対象	⑩西条高校 ⑪西条農業高校 ⑫東予高校 ⑬丹原高校 ⑭小松高校
ねらい	○通学の実態把握 ○家族送迎から公共交通利用への可能性把握
調査項目	○登下校の時間帯、通学手段、公共交通を利用する生徒数 ○日頃から聞かれる公共交通に対する生徒の意見・要望 ○学校としての公共交通への要望

3. 現計画の進捗状況の確認

○現計画に示されている 15 の事業について、その後の進捗状況を確認し、実施されたものについてはその効果等を評価・検証する。

○実施に至っていないものについては、計画が進まなかった原因を整理する。

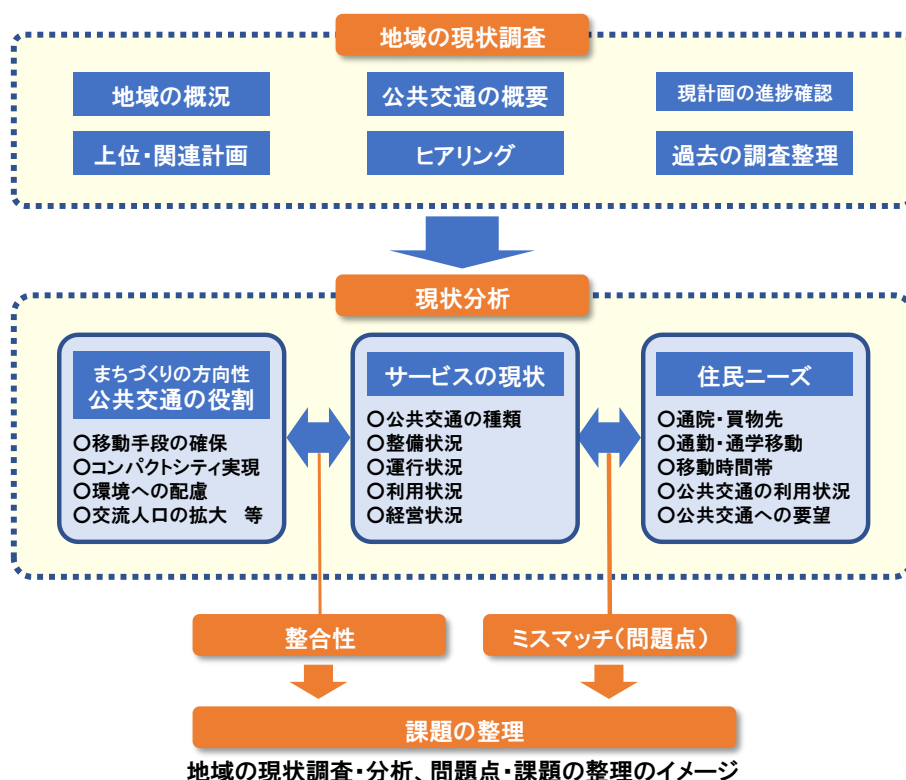
現計画の事業内容と実施スケジュール

No	事業項目	実施主体	計画期間				
			H27	H28	H29	H30	H31
1	「幹線」のサービスレベルの見直し	協議会・西条市交通事業者	検討	実施	⇒	継続見直し	⇒
2	乗継拠点の整備	協議会・西条市交通事業者		検討準備	実施	⇒	⇒
3	公共交通とタイアップした販売促進の実施	商店街・協議会交通事業者		調整	実施	⇒	⇒
4	観光客による公共交通利用促進	観光協会・協議会交通事業者		調整	実施	⇒	⇒
5	公共交通利用に係る企画	西条市・交通事業者各種団体	検討準備	実施	⇒	⇒	⇒
6	地域路線の勉強会の開催	地域住民・協議会交通事業者	検討準備	実施	⇒	⇒	⇒
7	公共交通について話し合う機会の設置	地域住民・協議会交通事業者	実施	⇒	⇒	⇒	⇒
8	臨海部における共同バスの検討	企業・協議会交通事業者	調整	⇒	検討組織が立ち上がり次第実施		
9	（企業・病院等への）ミニバスターミナルの設置協力	企業・病院・協議会交通事業者		調整	⇒	実施	⇒
10	ノーマイカー（エコ）通勤の実施	西条市・交通事業者・運輸支局・医師会・観光協会・商工会議所・商工会・社会福祉協議会・老人クラブ警察署・河川国道事務所、JR	調整	実施	⇒	⇒	⇒
11	エコ通勤優良事業所認証制度の活用	企業・協議会交通事業者	調整	実施	⇒	⇒	⇒
12	公共交通乗り方教室	協議会・交通事業者	調整	実施	⇒	⇒	⇒
13	バス車内での情報発信の強化	協議会・西条市交通事業者	実施	⇒	⇒	⇒	⇒
14	主要駅等における情報発信の強化	協議会・西条市交通事業者	調整準備	実施	⇒	⇒	⇒
15	広報紙や SNS による利用促進	協議会・西条市・交通事業者・運輸支局・運輸労働組合・医師会・観光協会・商工会議所・商工会・社会福祉協議会・老人クラブ・警察署・河川国道事務所、JR	調整	実施	⇒	⇒	⇒

4. 目標を達成するための事業の検討

(1) 西条市の公共交通の問題点・課題の整理

- 西条市の公共交通の問題点・課題の整理にあたっては、地域の現状調査結果から「まちづくりの方向性・公共交通の役割」「公共交通サービスの現状」「住民ニーズ」を整理し、「公共交通の役割」と「公共交通サービスの現状」との整合性、「住民ニーズ」と「公共交通サービスの現状」とのミスマッチ等について分析する。



(2) 課題解決施策の検討

- 以下の視点から課題を抽出し、その解決策を検討する。

課 題	内 容
公共交通体系に関する課題	各交通の役割分担、交通結節点、モード間の接続等
利便性に関する課題	サービス水準、運行時間帯、交通空白地域等
利用促進に関する課題	情報提供、待合環境、モビリティマネジメント等
まちづくり・観光振興に関する課題	中心市街地への誘導、観光地へのアクセス等
住民との協働に関する課題	住民、交通事業者、行政との協働等
サービスの供給側の課題	欠損額の拡大、ドライバー不足等

（３）目標を達成するための事業の検討

- 今回の見直しに際しては、「地域が目指すべき将来像」「基本方針」「目標」「目標を達成するための事業」等についてこれらの上位計画との整合性を図ったものとする。
- 具体的な事業については、地域公共交通の活性化及び再生における事業を抽出し、体系的に整理する。
- 抽出した事業の中から、問題点・課題の緊急性や重要性、事業効果や実現性等を勘案し、重要と思われる事業を絞り込む。
- 体系づけ絞り込んだ個別の事業について、実施の目的、事業の概要、実施主体、実施時期等について検討する。

５．実施スケジュールの検討

- 各事業について、実施スケジュールを設定する。スケジュールの検討にあたっては、優先順位や関係者間の調整にかかる時間、ハード整備の有無といった点を勘案し設定する。

６．計画の達成状況の評価の検討

（１）数値指標の設定

- 数値指標を各目標ごとに設定する。指標の設定にあたっては公共交通に直接関わるものと、まちづくり等への波及効果を含めて検討する。
- 数値指標の内容についても、事業を実施したことにより生じる成果を把握するアウトカム指標と、事業の進捗状況・実施量等を示すアウトプット指標の両面を考慮して設定する。

（２）評価手法

- 事業の進捗状況を評価するため毎年数値指標を算出し、必要に応じて個別事業の改善・見直しを図っていく。
- 中間地点となる計画３年目に計画全般のチェックを行い、場合によっては網形成計画そのものの見直しを行う。

７．丹原地域デマンド型乗合タクシーの運行改善計画・本格運行への移行検討

- 現状の運行における課題の整理と、それに対応する改善策を検討するとともに、登録者に対するアンケート調査等を実施し、利用のネックとなっている点を把握する。（アンケートの実施は市）
- 課題や登録者アンケートを基に運行の改善案を検討する。

8. 報告書の作成

（１）計画（案）に対する住民意見の反映（パブリックコメント実施への支援）

- 上記で検討した結果を「第２期西条市地域公共交通網形成計画（案）」としてとりまとめるとともに、住民意見を計画に反映させるためパブリックコメントの実施を支援する。
- 住民からの意見の内容とその対応を示した一覧表、意見の反映状況がわかる新旧対照表等を作成する。
- 計画策定までのプロセス（業務内容）を、業務報告書として取りまとめる。

（２）計画の取りまとめ

- パブリックコメントの内容、協議会での検討内容を踏まえ「第２期西条市地域公共交通網形成計画」としてわかりやすく取りまとめる。

（３）「広報さいじょう」への掲載原稿の作成

- 住民の公共交通への関心を促すため、「広報さいじょう」への公共交通に関する情報や網形成計画の策定状況を掲載することとし、その原稿を作成する。

9. 協議会の運営支援（３回予定）

- 西条市地域公共交通活性化協議会で検討するための資料をわかりやすく作成し、事前送付することで関係者の理解促進を図るとともに、必要に応じて資料説明等を行う。
- 会議の議事録を作成し、協議された内容を正確に把握することで、協議会での意見が計画に確実に反映されるよう努める。

10. 打ち合わせ協議

- 業務の遂行にあたり、着手時・中間時・成果品納品時の３回打ち合わせ協議を行うほか、必要に応じて協議会事務局と密接なコミュニケーションをとる。
- 事前に詳細なスケジュール表を作成して工程管理を行い、適切な業務の遂行を図る。

11. 業務工程表

項 目		令和元年																		令和2年								
		7月			8月			9月			10月			11月			12月			1月			2月			3月		
		上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下
全体的な調査計画																												
西条市の概況整理	現況図の修正																											
	公共交通の整理																											
	上位計画の整理																											
	観光・まちづくりの整理																											
西条市の移動実態 及びニーズ調査	交通事業者ヒアリング																											
	関係行政部局ヒアリング																											
	高校ヒアリング																											
	過去の調査データの再整理																											
	地域公共交通の現状分析																											
問題点の抽出・課題の整理																												
第2期 西条市地域公共交通網 形成計画作成	現計画の評価・検証																											
	将来像・基本方針・目標の検討																											
	目標を達成するための事業検討																											
	実施スケジュールの検討																											
	計画推進体制と評価・検証方法																											
	公共交通網 形成計画の 取りまとめ	計画案の作成																										
		パブリックコメント																										
		計画案修正・最終調整																										
計画書の完成																												
協議会の運営	協議会開催時期																											
	資料作成																											
	議事録作成																											
	打合せ協議																											
広報紙による PR	「広報さいじょう」への記事の掲載																											